



2025 年 7 月 31 日

各位

会 社 名 イオンフィナンシャルサービス株式会社  
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 深 山 友 晴  
(コード番号 8570 東証プライム)  
問 合 せ 先 取締役兼常務執行役員 三 藤 智 之  
(TEL 03-5281-2027)

過年度の有価証券報告書の訂正報告書の提出及び  
過年度の決算短信の訂正に関するお知らせ

イオンフィナンシャルサービス株式会社（以下、当社）は、2025年7月31日付で、有価証券報告書の訂正報告書を関東財務局長へ提出するとともに、決算短信についても訂正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

株主及び投資家の皆さまをはじめ、関係各位の皆さまに多大なご迷惑とご心配をお掛けいたしますこと、深くお詫び申し上げます。

## 記

## 1. 訂正の経緯及び理由

当社は、2025 年 7 月 9 日付「2026 年 2 月期 第 1 四半期決算発表の延期に関するお知らせ」のとおり、Southeast Asia Commercial Joint Stock Bank(以下、SeABank)より持分取得を完了したベトナムのファイナンス会社である Post and Telecommunication Finance Company Limited(以下、PTF)に関し、譲渡元である SeABank との協議を継続していたこと及びベトナムにおける事業計画の策定に時間を要することにより、2025 年 7 月 10 日に予定していた 2026 年 2 月期 第 1 四半期決算発表を延期いたしました。

本日（2025年7月31日）付「Southeast Asia Commercial Joint Stock Bank との合意に関するお知らせ」のとおり、当社は持分取得後、PTF において貸倒引当金の過少計上があったことを確認し、SeABank との協議を継続してまいりましたが、協議の結果、当社及び SeABank の両社で協力して PTF の企業成長に取り組むことに合意するとともに、PTF は保有する営業債権の一部を売却することを決定しました。

本件に伴い、当社は、PTF の資産について再評価を実施し過少であった貸倒引当金 18 億円の追加引当、事業計画の見直しに伴う PTF の株式価値の再算定による「のれん」の減損 38 億円を含む、関連する会計処理を過年度に遡って訂正する必要があると判断いたしました。

これにより、提出済みの有価証券報告書に記載されている連結財務諸表等を訂正し、本日、関東財務局長へ提出いたしました。あわせて、決算短信についても訂正いたしますのでお知らせいたします。

なお、2026 年 2 月期第 1 四半期につきましては、当該訂正による影響額を過年度に遡って確定させたため、当期（2026 年 2 月期）における業績影響はございません。

## 2. 訂正の対象

(1) 有価証券報告書

第44期 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(2) 決算短信

2025 年 2 月期 決算短信 [日本基準] (連結)

3. 訂正による過年度連結業績への影響

今回の訂正に伴う過年度の連結業績への影響額は、下記記載のとおりです。

(単位：百万円)

| 期間                            | 項目                  | 訂正前<br>(A) | 訂正後<br>(B) | 影響額<br>(B-A) | 増減率<br>(%) |
|-------------------------------|---------------------|------------|------------|--------------|------------|
| 第 44 期<br>(2025 年 2 月期)<br>通期 | 連結営業収益              | 533,262    | —          | —            | —          |
|                               | 連結営業利益              | 61,485     | —          | —            | —          |
|                               | 連結経常利益              | 62,554     | —          | —            | —          |
|                               | 親会社株主に帰属<br>する当期純利益 | 19,527     | 15,644     | △3,883       | △19.9%     |
|                               | 総資産額                | 7,760,375  | 7,756,492  | △3,883       | △0.1%      |
|                               | 純資産額                | 589,649    | 585,766    | △3,883       | △0.7%      |

(参考) 訂正による過年度個別業績への影響

(単位：百万円)

| 期間                            | 項目    | 訂正前<br>(A) | 訂正後<br>(B) | 影響額<br>(B-A) | 増減率<br>(%) |
|-------------------------------|-------|------------|------------|--------------|------------|
| 第 44 期<br>(2025 年 2 月期)<br>通期 | 営業収益  | 181,699    | —          | —            | —          |
|                               | 営業利益  | 5,675      | —          | —            | —          |
|                               | 経常利益  | 32,449     | —          | —            | —          |
|                               | 当期純利益 | 5,526      | 1,062      | △4,464       | △80.7%     |
|                               | 総資産額  | 1,212,258  | 1,207,794  | △4,464       | △0.4%      |
|                               | 純資産額  | 233,423    | 228,959    | △4,464       | △1.9%      |

4. 2026 年 2 月期第 1 四半期決算短信発表への影響 及び 今後の見通し

2026 年 2 月期第 1 四半期の決算短信 [日本基準] (連結) につきましては、当訂正による影響額を確定し反映させたうえで作成し、本日開示しております。

なお、2026 年 2 月期以降における業績影響の発生は現時点で見込んでおりません。また、2026 年 2 月期の業績予想及び配当予想については現時点で変更ございません。

以 上